

平成30年度

歳入歳出決算審査意見書



北栄町監査委員

目 次

1	審 査 対 象	1
2	審 査 の 期 間	1
3	審 査 の 結 果	1
4	決 算 の 概 要	2
	(1) 決 算 の 状 況	2
	(2) 一 般 会 計 の 状 況	4
	(3) 特 別 会 計 の 状 況	9
	(4) 水 道 事 業 会 計 の 状 況	29
5	基 金 の 状 況	32
6	債 務 の 概 要	33
7	む す び	35

凡 例

本書において、「年度末」とは、当該年度に係る出納閉鎖期日（翌年度の5月31日）です。ただし、水道事業会計においては、3月31日です。

本書における数値等の取り扱いについては、以下のとおりです。

- 1 本文及び各表中の金額で千円単位、百万円単位で表示しているものは、単位未満を四捨五入しています。このため、合計と内訳の計、差引き等が一致しない場合があります。
- 2 比率(%)は、小数第2位を四捨五入して第1位まで表示しました。このため、合計と内訳の計が一致しない場合があります。(ただし、比率99.96%～99.99%の場合は数値の差に応じ小数点以下第2位を切り捨てます。)
- 3 文中に用いるポイントとは、パーセンテージ間又は指数間の差引数値です。
- 4 各表中の符号の用法は、次のとおりです。
「－」 該当数値がない場合、又は比率で計算不能の場合
「△」 負数を示し、増減を示すときは減
「0」「0.0%」 0又は単位未満のもの

令和元年8月30日

北栄町長 松本昭夫 様

北栄町監査委員 竹歳秀明



北栄町監査委員 阪本和俊



平成30年度北栄町歳入歳出決算審査意見について

地方自治法第233条第2項並びに地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき、平成30年度北栄町一般会計・特別会計歳入歳出決算書並びに水道事業会計決算書及び関係書類を審査した結果について別紙のとおり意見書を提出する。

歳入歳出決算審査意見書

1 審査対象

1. 平成30年度北栄町一般会計歳入歳出決算
2. 平成30年度北栄町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
3. 平成30年度北栄町介護保険事業特別会計歳入歳出決算
4. 平成30年度北栄町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
5. 平成30年度北栄町下水道事業特別会計歳入歳出決算
6. 平成30年度北栄町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
7. 平成30年度北栄町風力発電事業特別会計歳入歳出決算
8. 平成30年度北栄町栄財産区特別会計歳入歳出決算
9. 平成30年度北栄町合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算
10. 平成30年度北栄町大栄歴史文化学習館特別会計歳入歳出決算
11. 平成30年度北栄町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算
12. 財産に関する調書
13. 平成30年度北栄町水道事業会計決算
14. 平成30年度基金運用状況調書

2 審査の期間

令和元年7月23日から7月25日までの間

3 審査の結果

平成30年度北栄町一般会計・特別会計並びに水道事業会計の決算書類の審査にあたっては、計数は正確であるか、また適正に措置されているか等について検討を加え、関係帳簿及び証書を照査し、関係当局者の説明を聴取するとともに、定期監査及び例月出納検査等の結果を検討し、慎重に審査した。各会計とも決算額は諸帳簿と合致し、計数は正確で非違の経理はなく、内容も正確なものと認めた。

4 決算の概要

(1) 決算の状況

一般会計・特別会計並びに水道事業会計の歳入歳出決算額は、次表のとおりである。

(単位:円)

会 計	歳入額	歳出額	差引額	繰越額	実質収支		
一 般 会 計	9,517,930,730	9,044,883,076	473,047,654	202,204,216	270,843,438		
特 別 会 計	国 民 健 康 保 險 事 業	1,921,557,815	1,855,920,268	65,637,547	0	65,637,547	
	介 護 保 險 事 業	1,644,561,347	1,601,779,396	42,781,951	0	42,781,951	
	住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業	2,353,520	34,528,912	△ 32,175,392	0	△ 32,175,392	
	下 水 道 事 業	1,480,287,384	1,321,635,439	158,651,945	0	158,651,945	
	農 業 集 落 排 水 事 業	14,484,101	14,484,101	0	0	0	
	風 力 発 電 事 業	469,854,842	383,167,480	86,687,362	24,407,000	62,280,362	
	栄 財 産 区	2,018,972	861,052	1,157,920	924,000	233,920	
	合 併 処 理 浄 化 槽 事 業	7,174,474	7,174,474	0	0	0	
	大 栄 歴 史 文 化 学 習 館	133,328,452	121,183,222	12,145,230	0	12,145,230	
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	164,714,758	163,245,392	1,469,366	0	1,469,366	
企 業 会 計	水 道 事 業	収 益 的 収 支	286,766,583	222,487,913	64,278,670	0	64,278,670
		資 本 的 収 支	94,927,047	248,069,113	△ 153,142,066	113,914,000	△ 267,056,066

財 政 力 指 数

(単位:千円)

区 分	30年度	29年度	28年度
基準財政収入額(A)	1,407,588	1,375,752	1,371,938
基準財政需要額(B)	4,680,231	4,645,238	4,460,179
財政力指数 A/B (3カ年平均)	0.30	0.30	0.31

財政力指数:数値が「1」に近いほど、自主財源の割合が高く、財政力が強い団体ということになる。

実 質 公 債 費 比 率 (3カ年平均)

(単位:%)

区分	30年度	29年度	28年度
北栄町	13.8	13.0	12.9
県下町村平均	—	10.6	10.5

実質公債費比率:標準財政規模(自治体の収入)に占める公債費(借金返済)の割合。

経 常 収 支 比 率

(単位:千円・%)

(単位:%)

区 分	30年度	29年度	経常収支比率平均 (平成29年度数値)	
経 常 収 入 A	5,478,578	5,584,368	全国類似団体	88.3
経 常 経 費 B	5,172,479	5,006,514	県下市町村	89.6
経常収支比率 $B/A \times 100$	94.4	89.7	県下町村	89.1

経常収支比率:経常一般財源に占める、人件費や公債費などの義務的な支払の割合。
この比率は「100」に近いほど財政力の硬直化を示すものである。

消 費 的 ・ 投 資 的 経 費

(単位:千円・%)

区 分		決 算 額	構 成 比
消費的経費	人 件 費	1,344,504	14.9
	物 件 費	1,246,669	13.8
	扶 助 費	1,394,611	15.4
	補 助 費 等	1,204,653	13.3
	公 債 費	968,198	10.7
	そ の 他	1,866,835	20.7
投資的経費	普通建設事業費	1,014,377	11.2
合 計		9,039,847	100.0

(2) 一般会計の状況

① 歳入

一般会計歳入決算は、調定額 9,535,877,209円に対し収入済額 9,517,930,730円で、収入率は99.8%である。収入未済額は、町税の 13,111,634円、分担金及び負担金の 104,584円、使用料及び手数料の 700,400円、諸収入の 2,353,181円の合計 16,269,799円である。

また、不納欠損額が、町税に 1,234,260円計上されている。

歳 入

(単位:円・%)

区 分	予算現額 A	調 定 額 B	収入済額 C	不 納 欠 損 額 D	収 入 未 済 額 B-C-D	執行率 C/A	収入率 C/B	構成比 C/計
1 町 税	1,404,670,000	1,437,317,109	1,422,971,215	1,234,260	13,111,634	101.3	99.0	15.0
2 地 方 譲 与 税	86,821,000	88,012,000	88,012,000	0	0	101.4	100.0	0.9
3 利 子 割 交 付 金	3,823,000	3,572,000	3,572,000	0	0	93.4	100.0	0.0
4 配 当 割 交 付 金	5,168,000	5,066,000	5,066,000	0	0	98.0	100.0	0.1
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 金 交 付	3,802,000	3,966,000	3,966,000	0	0	104.3	100.0	0.0
6 地 方 消 費 税 金 交 付	252,310,000	252,143,000	252,143,000	0	0	99.9	100.0	2.6
7 自 動 車 取 得 税 金 交 付	23,850,000	23,843,000	23,843,000	0	0	100.0	100.0	0.3
8 地 方 特 例 金 交 付	5,955,000	5,955,000	5,955,000	0	0	100.0	100.0	0.1
9 地 方 交 付 税	3,665,418,000	3,665,418,000	3,665,418,000	0	0	100.0	100.0	38.5
10 交 通 安 全 対 策 特 別 金 交 付	1,966,000	1,991,000	1,991,000	0	0	101.3	100.0	0.0
11 分 担 金 及 び 金 負 担	56,242,000	62,483,664	62,379,080	0	104,584	110.9	99.8	0.7
12 使 用 料 及 び 料 手 数	33,655,000	37,904,529	37,204,129	0	700,400	110.5	98.2	0.4
13 国 庫 支 出 金	997,633,000	872,827,383	872,827,383	0	0	87.5	100.0	9.2
14 県 支 出 金	970,404,810	853,140,461	853,140,461	0	0	87.9	100.0	9.0
15 財 産 収 入	91,885,000	96,584,502	96,584,502	0	0	105.1	100.0	1.0
16 寄 附 金	193,028,000	193,301,830	193,301,830	0	0	100.1	100.0	2.0
17 繰 入 金	383,709,000	383,435,216	383,435,216	0	0	99.9	100.0	4.0
18 繰 越 金	513,734,190	513,734,362	513,734,362	0	0	100.0	100.0	5.4
19 諸 収 入	267,264,000	236,882,153	234,086,552	442,420	2,353,181	87.6	98.8	2.5
20 町 債	962,800,000	798,300,000	798,300,000	0	0	82.9	100.0	8.4
合 計	9,924,138,000	9,535,877,209	9,517,930,730	1,676,680	16,269,799	95.9	99.8	100.0

交付税収納の推移

(単位:千円)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
普通交付税	3,408,401	3,473,932	3,429,190	3,526,700	3,421,290
特別交付税	340,254	338,027	419,463	243,909	244,128
計	3,748,655	3,811,959	3,848,653	3,770,609	3,665,418
対前年比	99.3%	101.7%	101.0%	98.0%	97.2%

一般会計 決算状況(歳入)

5年間の決算状況

(単位:百万円・%)

区 分	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度	
	決算額	割合	決算額	割合	決算額	割合	決算額	割合	決算額	割合
町 税	1,351	16.6	1,327	15.3	1,357	13.5	1,411	13.9	1,423	15.0
地方譲与税	85	1.0	88	1.0	87	0.9	87	0.9	88	0.9
利子割交付税	4	0.0	3	0.0	2	0.0	4	0.0	4	0.0
配当割交付金	9	0.1	7	0.1	5	0.0	7	0.1	5	0.1
株式等譲渡所得割交付金	5	0.1	7	0.1	3	0.0	7	0.1	4	0.0
地方消費税交付金	157	1.9	271	3.1	240	2.4	242	2.4	252	2.6
自動車取得税交付金	13	0.2	15	0.2	16	0.2	25	0.2	24	0.3
地方特例交付金	4	0.0	4	0.0	4	0.0	5	0.1	6	0.1
地方交付税	3,749	46.1	3,812	44.0	3,849	38.4	3,771	37.2	3,665	38.5
交通安全対策特別交付金	2	0.0	2	0.0	2	0.0	2	0.0	2	0.0
分担金及び負担金	107	1.3	95	1.1	82	0.8	85	0.8	62	0.7
使用料及び手数料	40	0.5	40	0.5	39	0.4	37	0.4	37	0.4
国庫支出金	751	9.2	944	10.9	1,091	10.9	1,210	11.9	873	9.2
県支出金	560	6.9	630	7.3	882	8.8	1,028	10.1	853	9.0
財産収入	13	0.2	36	0.4	17	0.2	38	0.4	97	1.0
寄附金	87	1.1	249	2.9	370	3.7	355	3.5	193	2.0
繰入金	80	1.0	149	1.7	694	6.9	434	4.3	383	4.0
繰越金	446	5.5	253	2.9	375	3.7	688	6.8	514	5.4
諸収入	163	2.0	159	1.8	196	2.0	185	1.8	234	2.5
町 債	500	6.2	565	6.5	712	7.1	526	5.2	798	8.4
歳入合計	8,125	100.0	8,658	100.0	10,022	100.0	10,147	100.0	9,518	100.0

歳入における状況については、次のとおりである。

一般会計収入総額は 9,517,930,730円である。そのうち町税収入済額は 1,422,971,215円で、15.0%を占めている。不納欠損を除いた調定額に対する徴収率は、99.1%である。町税収入未済額 13,111,634円の内訳及び不納欠損の状況は次表のとおりである。

経済状況が厳しい中ではあるが、引き続きの徴収率向上に期待する。

町 税 収 入 未 済 額 の 状 況

(単位:円)

税 目 等		年 度 別	滞 納 金 額	
			件 数	金 額
町 民 税	個 人	30年度分	153	2,684,647
		29年度以前分	76	1,126,259
	法 人	30年度分	0	0
		29年度以前分	1	48,860
固 定 資 産 税		30年度分	276	2,726,072
		29年度以前分	444	6,172,001
軽 自 動 車 税		30年度分	26	203,715
		29年度以前分	32	150,080
計			1,008	13,111,634

不 納 欠 損 の 件 数 及 び 理 由

(単位:円)

税 目 等	時効によるもの(5年) (時効・行方不明)			執行停止が3年間継続 (財産なし)			執行停止(即時欠損) (倒産・破産・相続人なし)			合 計		
	件数	人数	金 額	件数	人数	金 額	件数	人数	金 額	件数	人数	金 額
町民税(個)	1	1	56,320	57	3	125,878	1	1	662	59	5	182,860
町民税(法)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産税	23	6	226,500	67	3	738,100	9	1	82,800	99	10	1,047,400
軽自動車税	0	0	0	1	1	4,000	0	0	0	1	1	4,000
計	24	7	282,820	125	7	867,978	10	2	83,462	159	16	1,234,260

② 歳 出

一般会計歳出予算現額 9,924,138,000円に対し、支出済額は 9,044,883,076円である。翌年度繰越額 506,652,000円、不用額 372,602,924円で、執行率は 91.1%である。総務費の総務管理費のうち光ファイバーネットワーク施設管理費(委託料)・移住推進費(負担金、補助金及び交付金)、土木費の道路橋梁費のうち道路維持管理費(工事請負費)・道路新設改良費(委託料、工事請負費)教育費の教育総務費のうち事務局費(工事請負費)、災害復旧費の土木施設災害復旧費(工事請負費)・農林施設災害復旧費(工事請負費)等で繰越が生じた。

(単位:円・%)

区 分	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 (繰越明許費等) C	不用額 (A-B-C) D	執行率 (B/A) E	B の 構成比 (B/計)
1 議 会 費	100,875,000	100,170,247	0	704,753	99.3	1.1
2 総 務 費	1,523,140,453	1,368,341,662	102,898,000	51,900,791	89.8	15.1
3 民 生 費	2,454,850,580	2,375,546,445	0	79,304,135	96.8	26.3
4 衛 生 費	605,403,000	586,622,105	0	18,780,895	96.9	6.5
5 農林水産業費	804,991,000	694,832,692	13,979,000	96,179,308	86.3	7.7
6 商 工 費	218,013,640	200,315,373	6,540,000	11,158,267	91.9	2.2
7 土 木 費	1,604,244,000	1,466,150,983	113,316,000	24,777,017	91.4	16.2
8 消 防 費	266,305,080	252,993,441	0	13,311,639	95.0	2.8
9 教 育 費	1,190,300,720	988,466,315	174,867,000	26,967,405	83.0	10.9
10 公 債 費	997,530,000	966,723,523	0	30,806,477	96.9	10.7
11 災 害 復 旧 費	140,876,000	44,720,290	95,052,000	1,103,710	31.7	0.5
11 予 備 費	17,608,527	0	0	17,608,527	0.0	0.0
合 計	9,924,138,000	9,044,883,076	506,652,000	372,602,924	91.1	100

歳出における状況については、次のとおりである。

公債費支出済額の内訳は、借入元金償還 915,851,396円、借入利息 50,872,127円、合計 966,723,523円で、歳出決算額の10.7%となっている。

予算執行状況並びに翌年度繰越額の推移

(単位:円)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
予算現額(A)	8,124,992,056	8,850,992,000	11,010,400,000	10,813,165,880	9,924,138,000
支出済額(B)	7,871,496,309	8,283,026,337	9,334,272,843	9,632,788,813	9,044,883,076
予算執行状況 (B/A)	90.6%	96.9%	84.8%	84.8%	91.1%
翌年度繰越額(C) (繰越明許費)	26,301,000	191,814,000	1,258,654,880	152,751,000	506,652,000
割合 (C/A)	0.3%	2.2%	11.4%	1.4%	5.1%

一般会計債 未償還金額の推移

(単位:千円)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
未償還金額	8,427,923	8,127,250	7,904,050	7,515,171	7,404,470
増 減	△ 359,821	△ 300,673	△ 223,200	△ 388,879	△ 110,701

一般会計 決算状況(歳出)

5年間の決算状況

(単位:百万円・%)

区 分	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度	
	決算額	割合	決算額	割合	決算額	割合	決算額	割合	決算額	割合
議 会 費	105	1.3	107	1.3	97	1.0	101	1.1	100	1.1
総 務 費	1,483	18.8	1,481	17.9	1,766	18.9	1,647	17.1	1,368	15.1
民 生 費	2,318	29.5	2,444	29.5	2,580	27.6	2,498	25.9	2,376	26.3
衛 生 費	660	8.4	568	6.9	566	6.1	566	5.9	587	6.5
農 林 水 産 業 費	467	5.9	437	5.3	577	6.2	705	7.3	695	7.7
商 工 費	54	0.7	129	1.6	267	2.9	259	2.7	200	2.2
土 木 費	883	11.2	953	11.5	1,262	13.5	1,632	16.9	1,466	16.2
消 防 費	289	3.7	277	3.3	286	3.1	243	2.5	253	2.8
教 育 費	630	8.0	919	11.1	804	8.6	778	8.1	988	10.9
災 害 復 旧 費	6	0.1	0	0.0	115	1.2	224	0.0	45	0.5
公 債 費	977	12.4	968	11.7	1,015	10.9	979	2.3	967	10.7
(うち元金)	(935)		(860)		(865)		(928)		(916)	
歳 出 合 計	7,871	100.0	8,283	100.0	9,334	100.0	9,633	100.0	9,045	100.0
差 引 (歳入-歳出)	253		375		688		514		473	

(3) 特別会計の状況

① 総括 各特別会計の執行状況は次表のとおりである。

歳入

(単位:円・%)

会計	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額 D	収入 未済額 B-C-D	執行率 C/A	収入率 C/B
国民健康保険事業	1,955,266,000	1,938,053,171	1,921,557,815	76,100	16,419,256	98.3	99.1
介護保険事業	1,638,323,000	1,646,207,922	1,644,561,347	326,200	1,320,375	100.4	99.9
住宅新築資金等 貸付事業	34,531,000	34,528,912	2,353,520	0	32,175,392	6.8	6.8
下水道事業	1,475,358,000	1,485,808,845	1,480,287,384	367,209	5,154,252	100.3	99.6
農業集落排水事業	15,052,000	14,484,101	14,484,101		0	96.2	100.0
風力発電事業	468,733,000	469,854,842	469,854,842	0	0	100.2	100.0
栄財産区	4,814,000	2,018,972	2,018,972	0	0	41.9	100.0
合併処理浄化槽事業	7,453,000	7,174,474	7,174,474	0	0	96.3	100.0
大栄歴史文化学習館	125,723,000	133,328,452	133,328,452	0	0	106.0	100.0
後期高齢者医療事業	164,570,000	165,095,944	164,714,758	4,000	377,186	100.1	99.8
合計	5,889,823,000	5,896,555,635	5,840,335,665	773,509	55,446,461	99.2	99.0

歳出

(単位:円・%)

会計	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 (繰越明許費)	不用額	執行率 B/A
国民健康保険事業	1,955,266,000	1,855,920,268	0	99,345,732	94.9
介護保険事業	1,638,323,000	1,601,779,396	0	36,543,604	97.8
住宅新築資金等 貸付事業	34,531,000	34,528,912	0	2,088	100.0
下水道事業	1,475,358,000	1,321,635,439	6,000,000	147,722,561	89.6
農業集落排水事業	15,052,000	14,484,101	0	567,899	96.2
風力発電事業	468,733,000	383,167,480	24,407,000	61,158,520	81.7
栄財産区	4,814,000	861,052	3,672,000	280,948	17.9
合併処理浄化槽事業	7,453,000	7,174,474	0	278,526	96.3
大栄歴史文化学習館	125,723,000	121,183,222	0	4,539,778	96.4
後期高齢者医療事業	164,570,000	163,245,392	0	1,324,608	99.2
合計	5,889,823,000	5,503,979,736	34,079,000	351,764,264	93.4

② 個別意見

ア 国民健康保険事業特別会計

歳入総額 1,921,557,815円、歳出総額 1,855,920,268円、歳入歳出差引額 65,637,547円である。

法改正により、30年度から国民健康保険制度の運営に、県が加わる事となった。このため、前年度は歳入に前期高齢者交付金、共同事業交付金、歳出に後期高齢者支援金等、前期高齢者納付金等、老人保健拠出金、介護納付金があったが、廃目となっている。

歳入については、国民健康保険税が 459,185,181円 (23.9%)、県支出金が 1,297,620,903円 (67.5%)、繰入金が 126,210,136円 (6.6%)、その他は諸収入が 4,473,524円 (0.2%)、繰越金が 34,068,071円 (1.8%)である。

また収入未済額は、16,419,256円となっている。なお、不納欠損額が 76,100円計上されている。

歳出については、総務費が 10,968,427円 (0.6%)、保険給付費が 1,277,308,523円 (68.8%)、保険事業費が 20,529,092円 (11.0%)、諸支出金が 36,958,186円 (2.0%)、国民健康保険事業納付金が 510,155,746円 (27.5%)である。

歳入の内訳

(単位:円)

区 分	調定額 (A)	収入済額 (B)	不納欠損額 (C)	収入未済額 (A-B-C)	収入率 (B/A)	構成比 (B/計)
1 国民健康保険税	469,318,698	459,185,181	76,100	10,057,417	97.8%	23.9%
2 国庫支出金	0	0	0	0	0.0%	0.0%
3 療養給付費等交付金	0	0	0	0	0.0%	0.0%
5 県支出金	1,297,620,903	1,297,620,903	0	0	100.0%	67.5%
7 繰入金	126,210,136	126,210,136	0	0	100.0%	6.6%
8 諸収入	10,835,363	4,473,524	0	6,361,839	41.3%	0.2%
9 繰越金	34,068,071	34,068,071		0	100.0%	1.8%
合 計	1,938,053,171	1,921,557,815	76,100	16,419,256	99.1%	100.0%

保険税等の収入未済額については、次のとおりである。

収入未済額一覧 (単位:円)

税目等	年度別	収入未済額		
		件数	人数	金額
国民健康保険税	30年度分	261	58	5,955,889
	29年度以前	239	31	4,101,528
高額療養費資金貸付金		2	1	1,440,000
雑入 (一般被保険者第三者納付金等)		4	4	4,921,839
計		506	94	16,419,256

保険税の徴収率は97.8%で町税の徴収率より低くなっている。今後も目的税の性格を十分に認識し、滞納整理に一層の努力を望む。

国民健康保険税の不納欠損の件数等は次のとおりである。

不納欠損の件数及び理由 (単位:円)

税目等	時効によるもの(5年) (時効・行方不明)			執行停止が3年間継続 (財産なし)			執行停止(即時欠損) (倒産・破産・相続人なし)			合計		
	件	人	金額	件	人	金額	件	人	金額	件	人	金額
国民健康保険税	0	0	0	1	1	1,400	14	1	74700	15	2	76,100

歳出の内訳

(単位:円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	構成比 (B/計)
1 総務費	11,536,000	10,968,427	0	567,573	0.6%
2 保険給付費	1,319,242,000	1,277,308,523	0	41,933,477	68.8%
7 共同事業拠出金	1,000	294	0	706	0.0%
8 保健事業費	21,238,000	20,529,092	0	708,908	1.1%
9 諸支出金	38,904,000	36,958,186	0	1,945,814	2.0%
10 国民健康保険事業納付金	510,158,000	510,155,746	0	2,254	27.5%
11 予備費	54,187,000	0	0	54,187,000	0.0%
合 計	1,955,266,000	1,855,920,268	0	99,345,732	100.0%

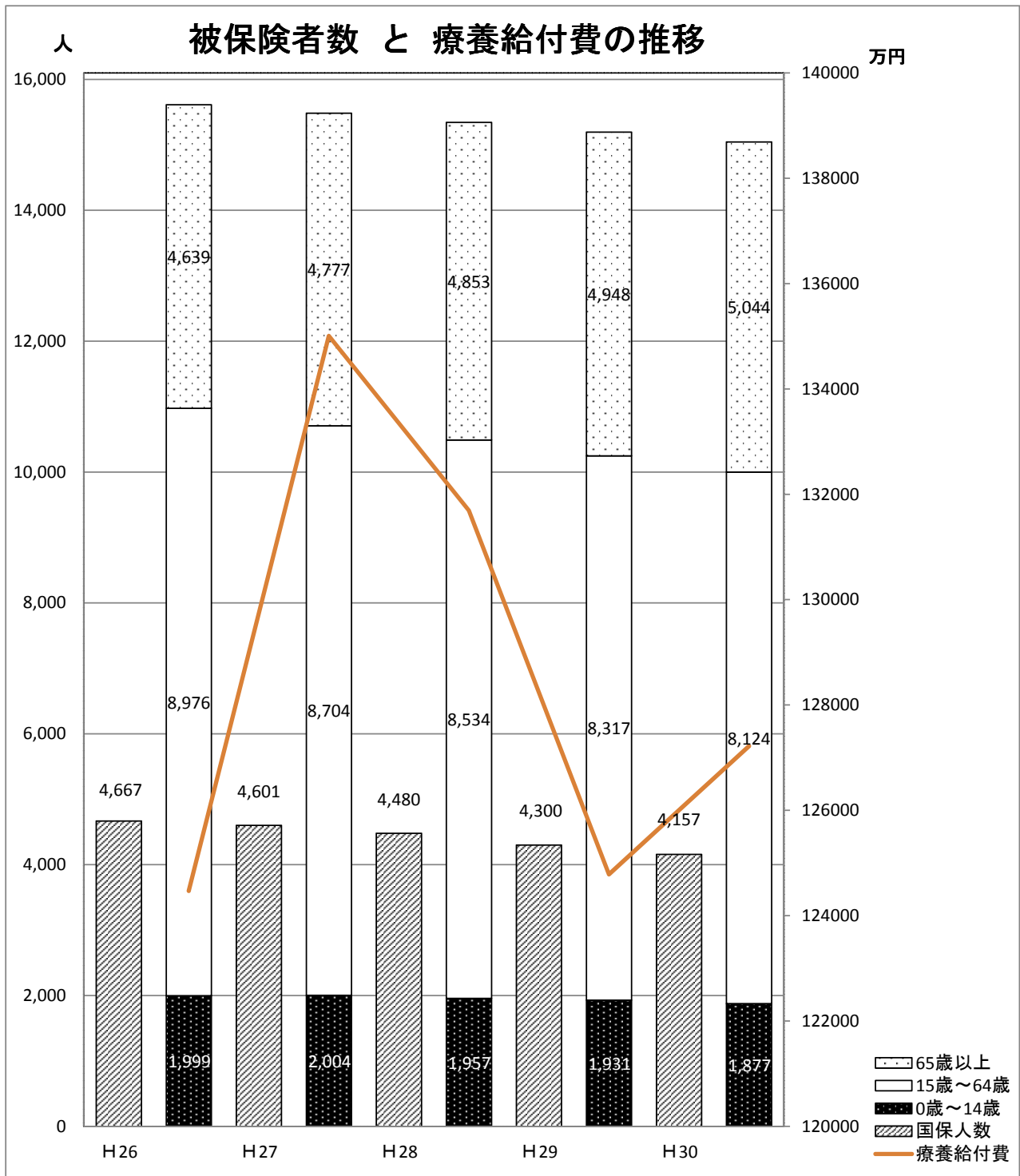
療養給付費(国保会計負担分)の推移

(単位:円)

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
被保険者数(人)	4,667	4,601	4,480	4,300	4,157
療養給付費	1,244,699,318	1,350,052,233	1,316,939,776	1,247,856,532	1,272,196,577
対前年比	93.4%	108.5%	97.5%	94.8%	102.0%
平成26年度との比較	-	-	-	-	102.2%
1人当たりの給付費	266,702	293,426	293,960	290,199	306,037

【参考】年齢階層別人口の推移

区 分	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		人口比較 25年度 29年度
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	
0～14歳	1,999	12.8%	2,004	12.9%	1,957	12.8%	1,931	12.7%	1,877	12.5%	93.9%
15歳～64歳	8,976	57.5%	8,704	56.2%	8,534	55.6%	8,317	54.7%	8,124	54.0%	90.5%
65歳以上	4,639	29.7%	4,777	30.8%	4,853	31.6%	4,948	32.6%	5,044	33.5%	108.7%
計	15,614	100.0%	15,485	100.0%	15,344	100.0%	15,196	100.0%	15,045	100.0%	96.4%



イ 介護保険事業特別会計

歳入総額 1,644,561,347円、歳出総額 1,601,779,396円、差引 42,781,951円である。

歳出のうち保険給付費は 1,470,856,618 円であり、26年度との比較では 94.8%である。

前年度との比較は103.3%で、4年ぶりに増加している。また、不納欠損額が、326,200円計上されている。

歳入の内訳

(単位:円)

区 分	調定額 (A)	収入済額 (B)	不納欠損額 (C)	収入未済額 (A-B-C)	収入率 (B/A)	構成比 (B/計)
1 介護保険料	363,299,188	361,652,613	326,200	1,320,375	99.5%	22.0%
2 使用料及び手数料	972,450	972,450	0	0	100.0%	0.1%
3 国庫支出金	372,372,140	372,372,140	0	0	100.0%	22.6%
4 支払基金交付金	416,791,488	416,791,488	0	0	100.0%	25.3%
5 県支出金	226,111,594	226,111,594	0	0	100.0%	13.7%
6 財産収入	5,862	5,862	0	0	100.0%	0.0%
7 繰入金	207,754,370	207,754,370	0	0	100.0%	12.6%
8 繰越金	53,597,997	53,597,997	0	0	100.0%	3.3%
9 諸収入	5,302,833	5,302,833	0	0	100.0%	0.3%
合 計	1,646,207,922	1,644,561,347	326,200	1,320,375	99.9%	100.0%

介護保険料の収入未済額及び不納欠損の件数等は次のとおりである。

収入未済額一覧

(単位:円)

税 目 等	年 度 別	収 入 未 済 額		
		件 数	人 数	金 額
介護保険料	30年度分	85	21	679,600
	29年度以前	117	12	640,775
計		202	27	1,320,375

不納欠損の件数及び理由

(単位:円)

税 目 等	時効によるもの(2年) (時効・行方不明)			執行停止が3年間継続 (財産なし)			執行停止(即時欠損) (倒産・破産・相続人なし)			合 計		
	件	人	金 額	件	人	金 額	件	人	金 額	件	人	金 額
介護保険料	15	1	123,000	-	-	-	36	1	203,200	51	2	326,200

歳出の内訳

(単位:円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	構成比 (B/計)
1 総務費	27,083,360	26,546,994	0	536,366	1.7%
2 保険給付費	1,495,639,000	1,470,856,618	0	24,782,382	91.8%
3 地域支援事業費	58,148,708	56,387,057	0	1,761,651	3.5%
4 積立金	19,018,000	19,018,000	0	0	1.2%
5 諸支出金	29,196,000	28,970,727	0	225,273	1.8%
6 予備費	9,237,932	0	0	9,237,932	0.0%
合 計	1,638,323,000	1,601,779,396	0	36,543,604	100.0%

保険給付費の推移

(単位:円)

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
要介護認定者数(人)	804	794	728	752	757
保険給付費	1,551,126,028	1,529,421,555	1,461,209,686	1,423,877,978	1,470,856,618
対前年比	101.3%	98.6%	95.5%	97.4%	103.3%
平成26年度との比較	-	-	-	-	94.8%

ウ 住宅新築資金等貸付事業特別会計

歳入総額 2,353,520円、歳出総額 34,528,912円、差引不足額 32,175,392円である。

この原因は、住宅新築資金等貸付金の徴収額が不足しているためである。

貸付金元利収入の調定額 34,480,678円に対し、未収額は 32,175,392円で未収率は 93.3%である。歳入不足額は翌年度繰上充用金で補填している。

新規貸付は発生しないものの、連帯保証人を含めた返済計画をたてるなど、滞納整理に一層努力されたい。

歳入の内訳

(単位:円)

区 分	調定額 (A)	収入済額 (B)	不納欠損額 (C)	収入未済額 (A-B-C)	収入率 (B/A)	構成比 (B/計)
1 県支出金	34,000	34,000	0	0	100.0%	1.4%
2 財産収入	2,234	2,234	0	0	100.0%	0.1%
3 繰入金	12,000	12,000	0	0	100.0%	0.5%
4 諸収入	34,480,678	2,305,286	0	32,175,392	6.7%	98.0%
合 計	34,528,912	2,353,520	0	32,175,392	6.8%	100.0%

貸付金元利収入の推移

(単位:円)

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
調 定 額	37,922,419	38,334,316	40,191,711	35,677,414	34,480,678
収入済額	6,016,025	4,953,271	6,789,574	2,702,396	2,305,286
収入未済額	31,906,394	33,381,045	33,402,137	32,975,018	32,175,392
徴 収 率	15.9%	12.9%	16.9%	7.6%	6.7%

歳出の内訳

(単位:円)

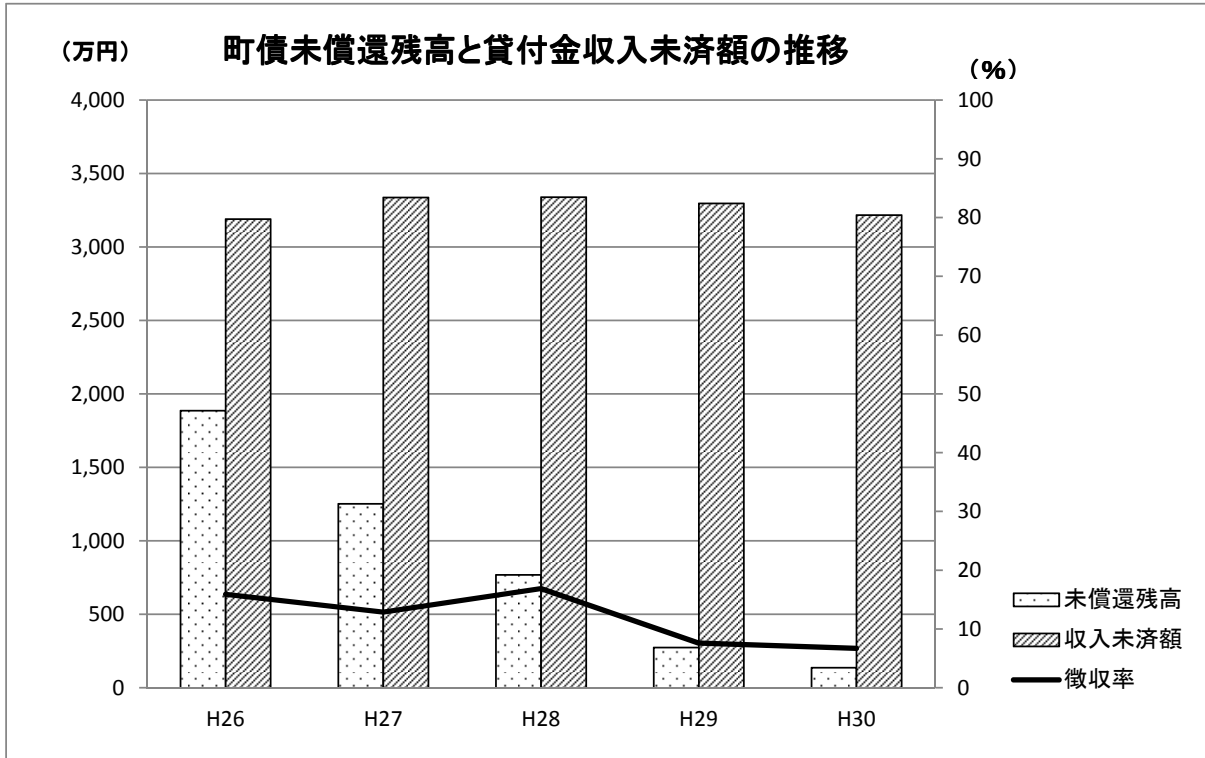
区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	構成比 (B/計)
1 資金貸付事業費	46,000	46,000	0	0	0.1%
2 諸支出金	35,000	34,140	0	860	0.1%
3 公債費	1,474,000	1,473,754	0	246	4.3%
4 前年度繰上充用金	32,976,000	32,975,018	0	982	95.5%
合 計	34,531,000	34,528,912	0	2,088	100.0%

住宅新築資金等貸付事業特別会計債 未償還金額の推移 (単位:千円)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
未償還金額	18,872	12,529	7,699	2,755	1,376
増 減	△ 7,561	△ 6,343	△ 4,830	△ 4,944	△ 1,379

住宅新築資金等貸付事業特別会計決算状況 5年間の決算状況 (単位:千円)

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
歳入					
県 支 出 金	75	34	34	34	34
財 産 収 入	10	9	9	5	2
繰 入 金	912	694	1,129	279	12
諸 収 入	6,016	4,953	6,790	2,702	2,305
合 計	7,012	5,691	7,962	3,021	2,354
歳出					
資 金 貸 付 費 事 業 費	100	46	46	46	46
諸 支 出 金	10	9	9	5	34
公 債 費	8,712	7,110	5,296	5,175	1,474
前 年 度 金 繰 上 充 用 金	30,097	31,906	33,381	30,770	32,975
合 計	38,919	39,072	38,732	35,996	34,529
差 引 (歳入-歳出)	△ 31,906	△ 33,381	△ 30,770	△ 32,975	△ 32,175



エ 下水道事業特別会計

歳入総額 1,480,287,384円、歳出総額 1,321,635,439円、差引残額 158,651,945円である。平成31年3月31日をもって下水道事業特別会計の打ち切り決算処理を行い、4月1日から地方公営企業法を適用した下水道事業会計(一部適用)に移行し、残額は同法の規定により、左記の会計に引き継がれている。

歳入のうち分担金及び使用料等の調定額 285,214,016円に対し、収入済額は 279,692,555円(収入率 98.1%)。不納欠損を除く収入未済額は、分担金及び使用料で 5,154,252円となっている。

下水道普及率は 100 %となっている。水洗化率は 90.0 %で、前年度より 0.9ポイント増えた。(収入率 98.1%)。不納欠損を除く収入未済額は、分担金及び使用料で 5,154,252円となっている。

下水道普及率は 100 %となっている。水洗化率は 90.0 %で、前年度より 0.9ポイント増えた。

歳入の内訳

(単位:円)

区 分	調定額 (A)	収入済額 (B)	不納欠損額 (C)	収入未済額 (A-B-C)	収入率 (B/A)	構成比 (B/計)
1 分担金及び負担金	4,004,122	2,687,820	270,850	1,045,452	67.1%	0.2%
2 使用料及び手数料	281,209,894	277,004,735	96,359	4,108,800	98.5%	18.7%
3 国庫支出金	117,871,000	117,871,000	0	0	100.0%	8.0%
4 繰入金	964,148,617	964,148,617	0	0	100.0%	65.1%
5 諸収入	1,355,212	1,355,212	0	0	100.0%	0.1%
6 町債	72,200,000	72,200,000	0	0	100.0%	4.9%
7 繰越金	45,020,000	45,020,000	0	0	100.0%	3.0%
合 計	1,485,808,845	1,480,287,384	367,209	5,154,252	99.6%	100.0%

不納欠損の件数及び理由

(単位:円)

税 目 等	時効によるもの(5年) (時効・行方不明)		執行停止が3年間継続 (財産なし)		執行停止(即時欠損) (倒産・破産・相続人なし)		合 計	
	件数 (人)	金 額	件数 (人)	金 額	件数 (人)	金 額	件数 (人)	金 額
受益者分担金	2	270,850	0	0	0	0	2	270,850
下水道使用料	2	96,359	0	0	0	0	2	96,359
計	4	367,209	0	0	0	0	4	367,209

歳出の内訳

(単位:円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	構成比 (B/計)
1 下水道費	309,458,000	260,327,429	6,000,000	43,130,571	19.7%
2 公債費	912,629,000	875,394,617	0	37,234,383	66.2%
3 災害復旧費	151,154,940	85,198,629	0	65,956,311	6.4%
4 諸支出金	23,517,000	23,516,200	0	800	1.8%
5 予備費	1,400,060	0	0	1,400,060	0.0%
7 前年度繰上充用金	77,199,000	77,198,564	0	436	5.8%
合 計	1,475,358,000	1,321,635,439	6,000,000	147,722,561	100.0%

企業債未償還残高は、9,569,672千円となっている。

本年度の主な工事は次のとおりである。(500万円以上)

- ・ 北条下水道管理センターの長寿命化計画に伴う改築工事(電気設備) 48,700,000円
- ・ 北条下水道管理センターの長寿命化計画に伴う改築工事(機械設備) 5,000,000円
- ・ 大栄浄化センター破砕機(No.1)改修工事 15,876,000円

水洗化率の推移

(単位:%)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
天神処理区	98.6	98.7	98.7	98.9	99.0
北条処理区	82.8	84.4	86.0	87.8	87.9
大栄処理区	84.4	85.2	86.0	87	88.7
町全体	86.0	87.0	88.0	89.1	90.0
下水道普及率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

下水道事業特別会計債 未償還金額の推移

(単位:千円)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
未償還金額	11,687,449	11,248,321	10,773,131	10,190,424	9,569,672
増 減	△ 440,026	△ 439,128	△ 475,190	△ 582,707	△ 620,752

下水道事業特別会計決算状況

5年間の決算状況

(単位:千円)

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
歳入					
分 担 金	11,001	4,162	4,112	3,269	2,688
使用料、手数料	244,199	247,325	248,419	248,308	277,005
国庫支出金	44,700	55,100	10,468	67,915	117,871
繰 入 金	668,116	700,719	724,891	840,216	964,149
諸 収 入	22	0	5	8,485	1,355
町 債	235,000	261,100	213,100	149,100	72,200
繰 越 金	724	11,151	11,970	17,039	45,020
財 産 収 入	-	353	-	-	-
合 計	1,203,762	1,279,556	1,212,966	1,334,331	1,480,287
歳出					
下 水 道 費	251,778	304,715	211,466	266,070	260,327
公 債 費	924,451	935,510	927,317	916,816	875,395
災 害 復 旧 費	0	0	24,889	156,325	85,199
諸 支 出 金	16,077	27,291	25,226	27,298	23,516
前 年 度 繰 上 充 用 金	7,757	7,453	7,029	0	77,199
合 計	1,200,063	1,274,969	1,195,927	1,366,510	1,321,635
差 引 (歳入-歳出)	3,698	4,588	17,039	△ 32,179	158,652

オ 農業集落排水事業特別会計

歳入総額 14,484,101円、歳出総額 14,484,101円、差引 0円である。

農業集落排水事業特別会計債 未償還金額の推移

(単位:千円)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
未償還金額	101,123	90,472	80,053	69,963	60,408
増 減	△ 10,816	△ 10,651	△ 10,419	△ 10,090	△ 9,555

カ 風力発電事業特別会計

歳入総額 469,854,842円、歳出総額 383,167,480円、差引 86,687,362円である。

歳入のうち中国電力からの売電収入が 421,542,760円となっており、当初予算に対し10.7%の減である。平均風速は5.3m/sを保ち、売電電力量は前年度を下回ったため、売電収入は前年度比91.4%となった。

平成31年3月31日をもって風力発電事業特別会計の打ち切り決算処理を行い、4月1日から地方公営企業法を適用した公営企業会計(風力発電事業会計)へ移行したため、一般会計へ平成30年度分70,000,000円、風の町づくり基金分80,000,000円、合計150,000,000円の繰り出しを行った。

北条砂丘風力発電所基金残高は、578,183,392円となっている。

風力発電事業債未償還残高は0円である。

歳入の内訳

(単位:円)

区 分	調定額 (A)	収入済額 (B)	不納欠損額 (C)	収入未済額 (A-B-C)	収入率 (B/A)	構成比 (B/計)
1 売電収入	421,542,760	421,542,760	0	0	100.0%	89.7%
2 諸収入	3,333,979	3,333,979	0	0	100.0%	0.7%
3 財産収入	1,317,602	1,317,602	0	0	100.0%	0.3%
4 繰越金	43,660,501	43,660,501	0	0	100.0%	9.3%
合 計	469,854,842	469,854,842	0	0	100.0%	100.0%

歳出の内訳

(単位:円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	構成比 (B/計)
1 総務費	407,062,000	322,610,871	24,407,000	60,044,129	84.2%
2 公債費	60,557,000	60,556,609	0	391	15.8%
3 予備費	1,114,000	0	0	1,114,000	0.0%
合 計	468,733,000	383,167,480	24,407,000	61,158,520	100.0%

年間売電電力量等の推移

年間推定売電電力量 23,932,584 kWh

予想年間平均風速 5.7m/s

過去5年間の平均売電電力量 21,047,242kWh

(単位:kWh)

実 績	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
年間売電電力量	22,214,784	19,151,352	20,754,744	20,816,136	19,022,688
対前年比	99.6%	86.2%	108.4%	100.3%	91.4%
平均風速(m/s)	5.3	5.0	5.3	5.3	5.3

風力発電事業の推移

(単位:円)

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
施設等管理事業費	197,075,507	239,776,958	235,271,740	480,745,977	316,153,168
対前年比	87.3%	121.7%	98.1%	204.3%	65.8%
平成26年度との比較	-	-	-	-	160.4%

公債費の支出の推移

(単位:円)

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
公債費(①+②)	274,039,962	160,399,524	155,716,028	154,921,337	60,556,609
対前年比	152.8%	58.5%	97.1%	99.5%	39.1%
平成26年度との比較	-	-	-	-	22.1%
① 元金	260,460,000	154,000,000	154,000,000	154,000,000	60,400,000
対前年比	161.4%	59.1%	100.0%	100.0%	39.2%
平成26年度との比較	-	-	-	-	23.2%
② 利子	13,579,962	6,399,524	1,716,028	921,337	156,609
対前年比	75.4%	47.1%	26.8%	53.7%	17.0%
平成26年度との比較	-	-	-	-	1.2%

北条砂丘風力発電所基金 残高の推移

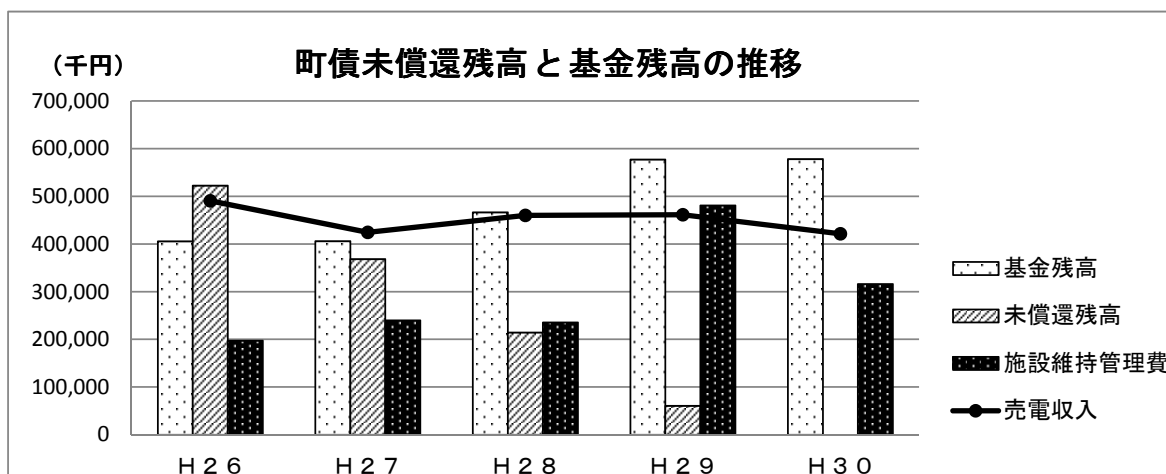
(単位:千円)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
年度末残高	405,626	406,033	466,358	577,178	578,183
増 減	1,167	407	60,325	110,820	1,005

風力発電事業特別会計債 未償還金額の推移

(単位:千円)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
未償還金額	522,400	368,400	214,400	60,400	0
増 減	△ 260,460	△ 154,000	△ 154,000	△ 154,000	△ 60,400



風力発電事業特別会計決算状況

5年間の決算状況

(単位:千円)

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
歳入					
売電収入	490,675	424,394	459,925	461,286	421,543
諸収入	0	92	170	47,569	3,334
財産収入	406	407	408	113	1,318
繰越金	80,211	93,857	112,819	176,586	43,661
繰入金	0	0	0	0	0
合計	571,292	518,750	573,323	685,554	469,855
歳出					
総務費	203,395	245,531	241,021	486,972	322,611
(内 積立金)	(1,167)	(407)	(407)	(110,620)	(110,620)
(内 繰出金)	(50,000)	(50,000)	(23,000)	(50,000)	(50,000)
公債費	274,040	160,400	155,716	154,921	60,557
予備費	-	-	-	-	0
合計	477,435	405,931	396,737	641,894	383,167
差引 (歳入-歳出)	93,857	112,819	176,586	43,661	86,687

キ 栄財産区特別会計

歳入総額 2,018,972円、歳出総額 861,052円で、差引残額 1,157,920円である。

ク 合併処理浄化槽事業特別会計

歳入総額 7,174,474円、歳出総額 7,174,474円、差引残額 0円である。

合併処理浄化槽事業特別会計債 未償還金額の推移

(単位:千円)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
未償還金額	48,492	46,792	45,055	43,281	41,469
増 減	△ 1,664	△ 1,700	△ 1,737	△ 1,774	△ 1,812

起債償還終了年度 令和20年

ケ 大栄歴史文化学習館特別会計

歳入総額 133,328,452円、歳出総額 121,183,222円で、差引 12,145,230円である。

歳入のうち、使用料で、予算現額 89,697,000円に対し、決算額は 97,159,335円となり、計画対比 108.3%となっている。

歳出の内、一般会計に 41,542,262円(利息分を含む)を繰出し、償還を完了した。

本年度の青山剛昌ふるさと館の有料入館者数(149,014人)は、平成30年度計画(135,000人)対比110.4%、前年度(118,654人)と比較して125.6%となった。また、26年度(71,692人)との比較では、207.9%と伸びている。

入館者数の推移

(単位:人)

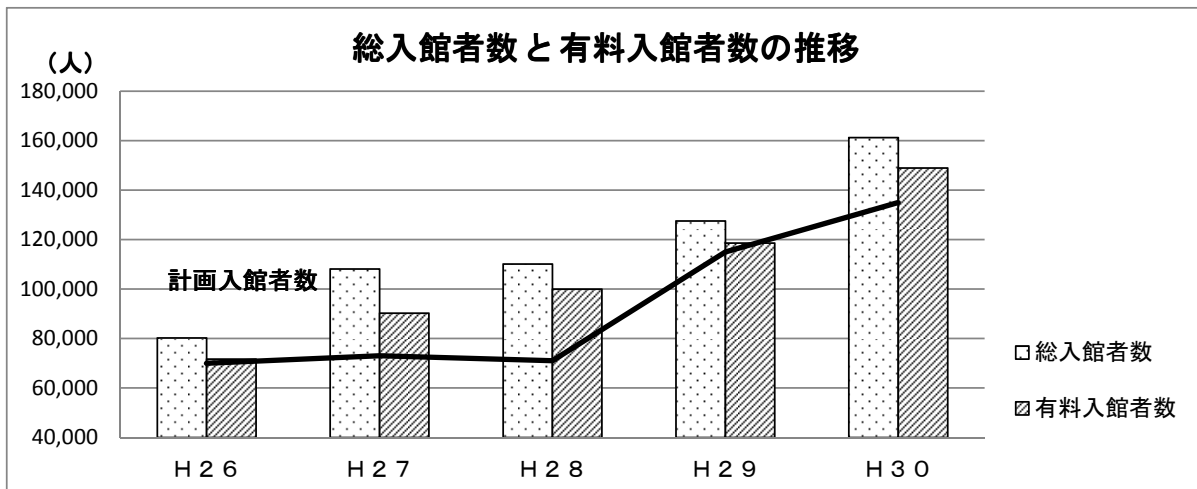
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
計 画	70,000	73,000	71,000	115,000	135,000
総入館者数	80,241	108,134	110,166	127,544	161,309
有料入館者数	71,692	90,323	99,988	118,654	149,014
対前年比	107.6%	126.0%	110.7%	118.7%	125.6%
26年度との比較	-	-	-	-	207.9%

一般会計からの借入れに対する 未償還金額の推移

(単位:千円)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
未償還金額	76,500	67,500	58,500	40,500	0
増 減	△ 9,000	△ 9,000	△ 9,000	△ 18,000	△ 40,500

※当初計画は、4,500千円/年を一般会計に償還(平成46年終了予定)。



大栄歴史文化学習館特別会計決算状況

5年間の決算状況

(単位:千円)

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
歳入					
使 用 料	43,114	56,165	63,083	75,467	97,159
諸 収 入	374	4,033	2,206	391	791
繰 入 金	8,623	5,343	9,927	13,618	20,193
財 産 収 入	2	2	2	2	2
繰 越 金	3,936	3,585	8,658	17,882	15,183
寄 付 金	-	-	-	-	0
合 計	56,048	69,128	83,905	107,361	133,328
歳出					
総 務 費	52,463	60,469	66,022	92,178	121,183
(内 積立金)	1,230	763	2	23,465	2
(内 繰出金)	(9,000)	(9,154)	(9,000)	(18,000)	(41,542)
公 債 費	0	0	0	0	0
(元 金)	0	0	0	0	0
(利 子)	0	0	0	0	0
合 計	52,463	60,469	66,022	92,178	121,183
差 引 (歳入-歳出)	3,585	8,658	17,882	15,183	12,145

※27年度歳出の繰出金は、地方創生先行型事業の返金153,600円を含む。

コ 後期高齢者医療事業特別会計

歳入総額 164,714,758円、歳出総額 163,245,392円、差引 1,469,366円である。
 後期高齢者医療保険料は、調定額 117,742,986円に対し、99.7%を収納している。
 被保険者数は 2,541人で、4年連続で増加している。

歳入の内訳

(単位:円)

区 分	調定額 (A)	収入済額 (B)	不納欠損額 (C)	収入未済額 (A-B-C)	収入率 (B/A)	構成比 (B/計)
1 後期高齢者医療保険料	117,742,986	117,361,800	4,000	377,186	99.7%	71.3%
2 繰入金	43,770,752	43,770,752	0	0	100.0%	26.6%
3 繰越金	179,866	179,866	0	0	100.0%	0.1%
4 諸収入	2,571,340	2,571,340	0	0	100.0%	1.6%
5 国庫支出金	831,000	831,000	0	0	100.0%	0.5%
合 計	165,095,944	164,714,758	4,000	377,186	99.8%	100.0%

後期高齢者医療保険料の収入未済額と件数、及び不納欠損の件数等は次のとおりである。

(単位:円)

税 目 等	年 度 別	収 入 未 済 額		
		件 数	人 数	金 額
後期高齢者医療保険料	30年度分	33	12	92,800
	29年度以前	77	6	284,386
計		110	14	377,186

不納欠損の件数及び理由

(単位:円)

税 目 等	時効によるもの(2年) (時効・行方不明)			執行停止が3年間継続 (財産なし)			執行停止(即時欠損) (倒産・破産・相続人なし)			合 計		
	件	人	金 額	件	人	金 額	件	人	金 額	件	人	金 額
後期高齢者 医療保険料	8	1	4,000	-	-	-	0	0	0	8	1	4,000

歳出の内訳

(単位:円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	構成比 (B/計)
1 総務費	3,119,000	2,771,896	0	347,104	1.7%
2 健診事業費	3,176,000	2,744,940	0	431,060	1.7%
3 後期高齢者医療 広域連合納付金	157,725,000	157,723,856	0	1,144	96.6%
4 諸支出金	250,000	4,700	0	245,300	0.0%
5 予備費	300,000	0	0	300,000	0.0%
合 計	164,570,000	163,245,392	0	1,324,608	100.0%

被保険者数並びに療養給付費負担金の推移

(単位:円)

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
被保険者数(人)	2,463	2,485	2,493	2,498	2,541
療養給付費 負担金	171,569,248	174,627,000	175,614,664	176,022,000	172,380,000
1人あたりの 療養給付費負担金	69,659	70,272	70,443	70,465	67,839

(4) 水道事業会計の状況

① 収支の状況

水道事業の収益的収支は、事業収益が 286,766,583円、事業費用が 222,487,913円となっている。税抜額の当年度純利益は、53,757,782円となっている。

資本的収支は収入が 94,927,047円、支出が 248,069,113円となっており、差引不足額 153,142,066円を過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補填している。

収益的収支予算決算対比表(税込) (単位:円)

区 分	29年度			30年度		
	予 算	決 算	増 減	予 算	決 算	増 減
事業収益	283,928,000	277,552,887	△ 6,375,113	281,680,000	286,766,583	5,086,583
事業費用	240,494,000	222,246,320	△ 18,247,680	241,900,000	222,487,913	△ 19,412,087
差 引	43,434,000	55,306,567	11,872,567	39,780,000	64,278,670	24,498,670

純損益推移表(税抜経理) (単位:円)

区 分 \ 年 度	28年度	29年度	30年度
当年度純利益 (当年度純損失)	60,066,929 (0)	49,181,214 (0)	53,757,782 (0)
当年度未処分利益剰余金 (当年度未処理欠損金)	346,192,424 (0)	392,370,638 (0)	443,669,420 (0)

② 収益の内容

水道事業収益は、消費税等税込の予算額 281,680,000円に対し、決算額 286,766,583円で収入率 101.81%(29年度97.75%)となっている。

また、営業収益のうち給水収益である水道使用料金調定額は 249,180,773円となっている。

これに前年度までの消費税等税込の未収金額 3,024,582円を加えた調定額 252,205,355円に対し、収納額は 249,225,763円で収納率 98.8%(29年度98.8%)となっている。

水道料金の不納欠損金は16,672円、未収金は過年度分を含め 2,962,920円となっている。

不納欠損の件数及び理由 (単位:円)

税 目 等	時効によるもの(2年) (時効・行方不明)		執行停止が3年間継続 (財産なし)		執行停止(即時欠損) (倒産・破産・相続人なし)		合 計	
	件数 (人)	金額	件数 (人)	金額	件数 (人)	金額	件数 (人)	金額
水道料金	1	12,784	-	-	1	3,888	2	16,672

③ 費用の内容

水道事業費用は、税込の予算額 241,900,000円に対し、決算額 222,487,913円で、執行率は92.0%となっている。

営業費用は損益計算する税抜額で原水及び浄水費 26,090,726円、配水及び給水費 18,550,769円、受託工事費 1,832,958円、総係費 17,735,464円、減価償却費 124,103,602円、資産減耗費 5,542,011円である。

営業外費用においては、支払利息及び企業債取扱諸費で 19,725,968円、消費税及び地方消費税 3,942,500円、消費税にともなう雑支出が 986,416円である。

用途別にみると主なものは、動力費、配水及び給水費の修繕費、減価償却費、企業債利息等である。

収益的支出予算決算状況並びに費用構成表（税込） (単位:円)

区分 項目	予算現額 A	決算額 B	不用額 A - B	執行率 B/A
営業費用	205,662,000	197,833,029	7,828,971	96.2%
営業外費用	26,834,068	24,654,884	2,179,184	91.9%
予備費	9,403,932	0	9,403,932	0.0%
合計	241,900,000	222,487,913	19,412,087	92.0%

給水戸数・給水人口等

区分	単位	29年度	30年度	比較	
				増減	(%)
計画給水人口	人	16,037	16,037	0	0.0
行政区域内人口	人	15,196	15,045	△ 151	△ 1.0
給水区域内人口	人	15,196	15,045	△ 151	△ 1.0
給水人口	人	15,112	14,960	△ 152	△ 1.0
給水戸数	戸	5,878	5,898	20	0.3
配水量	m ³	1,806,095	1,769,346	△ 36,749	△ 2.0
有収水量	m ³	1,482,254	1,513,424	31,170	2.1
有収率	%	82.1	85.5	3.4	4.1
1日平均配水量	m ³	4,948	4,848	△ 100	△ 2.0
1日最大配水量	m ³	6,766	5,788	△ 978	△ 14.5

④ 主要な建設工事(500万円以上)

	(税込)
・配水管改良工事(小河原団地工区)	23,080,680円
・配水管移転工事(由良宿町住工区)	7,682,040円
・米里配水池改修工事	19,349,280円
・配水管改良工事(由良宿1工区)	14,337,000円
・配水管改良工事(由良宿2工区)	16,742,160円
・土下第3踏切下上水道管新設工事	15,918,120円
・土下第3踏切下上水道管新設工事(さや管推進工事)	16,143,748円

⑤ 主要な受託工事(10万円以上)

	(税込)
・北尾消火栓修繕	251,640円
・岩坪消火栓修繕	514,079円
・上種消火栓修繕	264,600円
・亀谷消火栓修繕	268,920円
・田井消火栓修繕	303,000円
・下神消火栓移設	330,000円
・北条小学校消火栓修繕	569,644円
・小河原団地消火栓修繕	1,365,278円

5 基金の状況

(単位:千円)

区 分	29年度末現在高	増 減		30年度末現在高	
		増 加	減 少		
財 政 調 整 基 金	1,450,063	101,628	101,628	0	1,551,691
減 債 基 金	44,036	13	13	0	44,049
ふるさと農村活性化基金	17,548	2	17,553	17,551	17,550
集落排水事業推進基金	9,345	△ 1,035	0	1,035	8,310
公共下水道事業推進基金	62,961	△ 62,961	0	62,961	0
住宅新築資金等貸付事業基金	8,674	34	34	0	8,708
砂 丘 地 振 興 基 金	95,361	△ 6,362	10	6,372	88,999
栄財産区特別会計財政調整 積立基金	62,233	600	600	0	62,833
北条砂丘風力発電所基金	577,178	1,005	1,005	0	578,183
浄化槽設置事業推進基金	1,835	△ 94	0	94	1,741
まちづくり振興基金	1,140,000	0	0	0	1,140,000
風のまちづくり基金	0	80,000	80,000	0	80,000
大栄歴史文化学習館基金	30,270	△ 7,261	0	7,261	23,009
ふるさと北栄基金	167,470	△ 57,654	109,816	167,470	109,816
音田教育振興基金	7,119	△ 499	1	500	6,620
介護給付費準備基金	58,782	19,018	19,018	0	77,800
国民健康保険財政調整基金	70,000	0	0	0	70,000
計	3,802,875	66,434	329,678	263,244	3,869,309

※増減欄は、基金残高に合わせて端数調整あり。なお各年度現在高は、地方自治法第235条の5(出納の閉鎖)の期日現在の数値とする。

6 債務の概要

(1) 町債元金償還金の状況

(単位:千円)

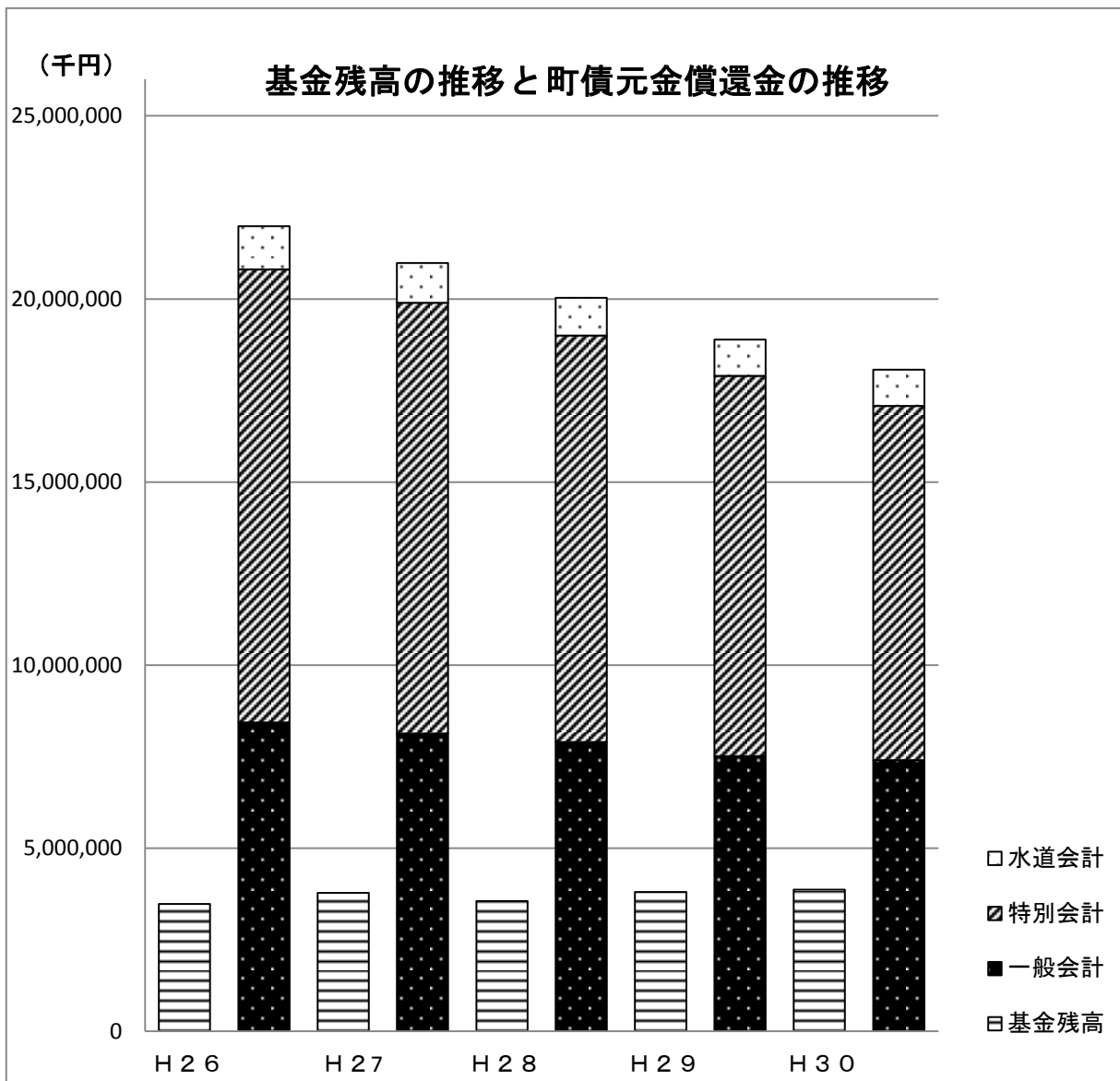
区 分	29年度末残高	30年度末残高	増 減
一 般 会 計	7,522,021	7,404,470	△ 117,551
住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業	2,755	1,376	△ 1,379
下 水 道 事 業	10,190,424	9,569,672	△ 620,752
農 業 集 落 排 水 事 業	69,963	60,408	△ 9,555
風 力 発 電 事 業	60,400	0	△ 60,400
合 併 処 理 浄 化 槽 事 業	43,281	41,469	△ 1,812
水 道 会 計	989,696	988,740	△ 956
計	18,878,540	18,066,135	△ 812,405

※千円以下切り捨て

(2) 債務負担行為の状況

(単位:千円)

区 分	30年度支出額	令和元年度以降の 支出予定額	債務負担行為 限 度 額
物件の購入	—	—	—
債務保証 又は 損失補償	—	—	—
そ の 他	497,162	410,329	1,185,227
その他実質的な債務負担	—	—	—
計	497,162	410,329	1,185,227



7 むすび

平成30年度一般会計の決算の歳入は、9,517,931千円で、前年度より628,592千円減少しており、歳出も9,044,883千円で前年度より587,906千円減少している。歳入から歳出を差し引くと、473,048千円で前年より40,687千円減少している。

人口減少・高齢化率の上昇に伴う社会変化により、行政の果たす役割は今後ますます増え、支出の増加が予想される。

歳入・歳出を見る限り、歳入については、様々な施策を実施し増収をはかられているが効果は小さく、支出の増加を相殺するまでには至っていない。

今年の10月から子育て支援の一環として、幼児教育・保育の無償化が実施される。また、消費税引き上げに伴い、酒類・外食を除く飲食料品や定期購読契約をした新聞などには軽減税率が適用される。日々、行政は、これらの社会変化に対応し、きめ細かいサービスを町民に提供しているが、今後、税収増加が見込めず、また支出の減額も困難な状況になった時、サービスの質を維持する事が可能だろうか。

町村合併で、旧大栄町・旧北条町それぞれにある公共施設を一つにして、建物の維持費や人件費等を削減することが進められてきたが、それと合わせて、例えば中部地区を一つの広域地方公共団体とみなし、各市町それぞれの一般会計・特別会計で運営している共通の費用を共同で運営し、それぞれの公共設備・施設を夜間や休日、利用の少ない地域や時期等、共同で管理し、町民も利用しやすくするなど、社会構造の変化に即応した資源配分を十分に考え、協力し合って知恵を絞る時期に直面しているのではないだろうか。